作権確立運動も婦人や青年の参政権の要求運動も彼等はサーベルと泥靴で踏みにじり我々の目と耳と口をつぎ手と足を縛りいつまでも資本家や地主の下にしばりつけて置かうとして居るのだ、
全自動車従業員諸君!! この全民衆の自由を奪つて居る専制勢力に対し官憲の弾圧をケトバシテ斗争してこそ諸君は勝ち得るのだ!!。諸君を苦しめて居る専制的な規則をやつて居るのも全民衆を抑へつけて居るのも同じ専制政府だ!!。全国の労働者農民、無産小市民は労働農民党の旗の下に言論集会、結社の自由獲得のために専制政府の一切の暴圧と不断の斗争をつゞけて居るのだ。労働農民党は諸君の懇談会に加へられた弾圧に対して直ちに常任委員上村氏を送つて警視庁へ抗議した、労働農民党東京府支部聯合会はこの暴圧に対して徹底的に抗争するものである。
全自動車従業員諸君!! 諸君の言論の自由を奪ひ集会を解散し暴力団とグルになつて暴行を働く専制政府と戦へ!!
◎言論、集会、結社の自由を与へろ!!
◎専制的な取締規則を改正しろ!!
◎暴力団とグルになつて懇談会を解散した錦町署長を処罰しろ!!
◎団結権、罷業権を与へろ!!

労働農民党東京府支部聯合会

第1.190

写

労秘第二、八四九號
昭和二年十一月十一

内務大臣 鈴木
社會局
大阪 神奈川 兵庫 各府

東京乗合自動社株式會社

要旨
昨十日午後九時十二分
国体明徳會員ト称ス
他一名ニ日本刀ヲ以テ切

社費値下の全市タクシイ
従業員懇談會開かる
全市タクシイ従業員は全部参加せよ

全市タクシイ従業員諸君。
不景氣は益々深刻になるし、料金は會社の勝手に下げられるし現在の稼ぎ高は好景氣時代の三分の一程もほとんどない有様となり我々従業員の生活は愈々悪くなるばかりだ。然るに會社では好景氣時代に決定した社費を今でも取上げて居る此んな馬鹿な話しがあるものか。稼高が三分ノ一程に減つた今日社費も其の割で値下するのが當然なのだ。
然るに慾張揃ひのタクシー會社は雀のあか程の値下で我々従業員を誤魔化し自分の腹を肥すことばかりしようとして居る、然し我々従業員も現在の様に苦しくなつては決して誤魔化されはしない。
見よ!
實用、小型、常盤の全従業員は社費値下を要求して起ち不納同盟を決行して居るを!
三社従業員は全市タクシー従業員が要求しようとする社費値下運動の火蓋を切つたのだ然るに慾張揃ひの全市タクシーの資本家共は 三社従業員が勝ち社費を値下すれば當然自分の會社の社費をも 値下させられるので 全市の資本家共はグルになり三社の資本家を頑張らせて 社費値下の要求を踏みつぶさせる様にけしかけて居るのだ。
自動車業組合の慾張共は毎日々々集まつて相談し合つて居る我々全従業員の要求である社費を値下させる為には我々全従業員も協力一致して進まなければ駄目だ。
三社従業員の勝利は全市タクシー従業員の勝利となるのだ。
資本家共が不當極まる社費を値下させない為に全部が協力して三社従業員の要求をたゝきつぶさうとして居る以上我々従業員も全部團結して三社の爭議を應援し奴等が要求を入れるまで戰ひ合はなければ駄目だ。
我が東京自動車従業員同盟は慾張共の資本家を屈服せしめて全市タクシー従業員の要求である 社費値下を實行せしめる爲に三社の爭議を應援し全部が協力一致戰ふ爲こゝに、全市タクシー従業員の懇談會を提唱したのだ。
全市タクシー従業員諸君
社費値下の懇談會には必ず集れ
場所 神田區泉橋市電停留所側、泉橋クラブ
日時 十一月九日正十二時より
主催 東京自動車従業員同盟
東京市芝區琴平町二番地(借家人同盟内)